プロモツール株式会社
プレスリリース：2026年10月16日

プロモツール、学生インターンの河野吏玖の2027年新卒採用を決定

日本発のフレグランスメゾン創出へ、10年で次世代の経営人材を育成。2028年卒学生インターン募集も開始

あらゆる香りを科学し、デザインするセントテクノロジーカンパニー、プロモツール株式会社（本社：東京都文京区、香り技術研究所：埼玉県さいたま市、代表取締役社長CEO：緒方健介、以下：当社）は、学生インターンとして当社に参画した中央大学国際経営学部国際経営学科所属の河野吏玖について、2027年新卒としての採用を決定いたしました。

当社は、日本発の世界に誇るフレグランスメゾンの創出を目指し、学生インターンから将来の経営人材を採用・育成しています。将来の上場を見据え、入社から10年で上場企業の執行役員を担える人材への成長を目指し、段階的な実務経験と育成を進めます。併せて、2028年卒業予定の学生を対象に、本社勤務の採用選考につながる学生インターンの募集を開始いたします。



日本発のフレグランスメゾン創出に向けた人材採用

当社のビジョンは、「世界一のセントテクノロジーカンパニーになる」ことです。

香りを科学し、創り、その力を商品や空間、暮らしの価値へと変えていく。研究開発から調香、商品開発、ブランドづくりまでをつなぎ、日本から世界に挑む会社を目指しています。
その大きな挑戦の一つが、日本発の世界に誇るフレグランスメゾンの創出です。自ら創った香りと商品を、世界中のお客様に愛されるブランドへと育てていきます。
採用で最も重視するのは、このビジョンへの共感です。その実現を自らの挑戦と捉え、20代という人生の大切な時間を投じたいと考える人材を求めています。会社もその決断に応え、経営陣が育成に責任を持ち、実務経験と対話を通じて成長を支えます。

こうした背景のもと当社は、学生インターンとして参画した河野吏玖の新卒採用を決定しました。英語力と国際的な視点を備え、経営の知見を香りのビジネスに活かす意欲を評価しています。英語を目的ではなく、事業の可能性を広げるための強みと捉える姿勢を活かし、将来的には、日本発の香りの価値を海外市場へ展開する取り組みにおいて、中核的な役割を担うことを期待しています。

国際経営と英語力を活かし、香りの海外展開を担う人材へ

河野は中央大学国際経営学部で主に英語による経営学を学び、企業が生み出す価値とブランド体験への理解を深めてきました。また、複数の英語資格・試験で高い水準の実績を有し、海外の一次情報を自ら読み解き、文化や価値観の違いを踏まえて考える力を培っています。入社後は、プロダクトマネジメントを起点として、顧客対応、営業、マーケティング、経営管理、製造を段階的に経験し、香りの技術と事業全体への理解を深めていきます。将来的には、海外企業との連携や海外市場開拓に加え、事業と組織を率いる経営人材へ成長することを期待しています。

10年で経営人材へ。商品から事業経営まで段階的に育成

当社では、入社から10年で上場企業の執行役員を担える実力を身につけることを目標に、段階的な育成プログラムを設けています。

まずはプロダクトマネジメントで3つの主要プロダクトを順に担当し、商品の特徴、品質、原価、納期、顧客への提供価値を理解します。その後、インバウンド対応、営業、マーケティング、経営管理、製造の順に経験を積み、商品と顧客、数字と現場をつなげて判断する力を養います。

さらに、本人の適性と成果、事業の状況に応じて関連会社役員として事業全体の経営を経験し、本社執行役員として全社の成長を担う立場を目指します。

育成には、金融、戦略コンサルティング、国内外の企業経営を経験した代表の緒方健介、ボストン コンサルティング グループ出身の竹本洋平、ADKシンガポールでトヨタ自動車を担当した志賀久仁雄などが携わります。また、慶應義塾大学卒の新卒社員・大久保慶隆をはじめとする若手も事業に参画しており、経験豊富な人材と若手が近い距離で働き、ともに成長する環境があります。

この育成方針のもと、2028年卒業予定の学生を対象とした学生インターンを募集します。将来の起業やベンチャー企業の経営に関心を持ち、当社のビジョンの実現に主体的に挑戦したい学生の応募をお待ちしています。

2028年卒業予定者向け学生インターンの詳細はこちら：
https://www.promotool.jp/recruit/

27年卒新卒採用内定者　河野吏玖　コメント

大学で消費者行動論を学ぶ中で、企業がブランドの印象や体験をどのように形成するのかに関心を持ちました。特に、目に見えない香りが人の記憶や感情に働きかけ、ブランド体験を豊かにする可能性に魅力を感じ、プロモツールへの入社を決めました。英語は目的ではなく、自分の可能性を広げる武器の一つだと考えています。まずは目の前の業務に真摯に向き合い、幅広く経験しながら、香りの専門性と事

業全体への理解を深めたいです。将来、海外進出や海外企業との連携の機会が生まれた際には真っ先に手を挙げ、日本発の香りの価値を世界へ届ける仕事に挑戦したいと考えています。

代表取締役社長CEO 緒方健介 コメント

私たちのビジョンは、『世界一のセントテクノロジーカンパニーになる』ことです。香りの科学と技術を基盤に、日本発の世界に誇るフレグランスメゾンを創ることも、その大きな挑戦の一つです。香りの技術と商品力、ブランドの世界観を磨き、世界で愛される存在へと育てていく。その挑戦を、ともに担う若い仲間を求めています。
採用の原点は、このビジョンへの共感です。自分もその未来を実現したい、20代という大切な時間をこの挑戦に投じたい。そう考える人と、ともに会社をつくっていきたいと思っています。

私は、会社経営の大切な目的の一つは人材育成だと考えています。若い人材の志に応えるために、私自身を含む経験豊富なメンバーが育成に向き合います。商品、顧客、営業、マーケティング、経営管理、製造を学び、事業経営へ進む経験を通じて、10年で上場企業の執行役員を担える人材へ育てることを目指します。
河野さんにも、国際経営の学びや英語力を活かしながら、将来は事業と組織を率いる人材へ成長することを期待しています。

プロモツール株式会社について

あらゆる香りを科学し、デザインするプロモツール株式会社は、香料開発・調香・香り分析を中核とした香り技術（セントテクノロジー）を提供するセントテクノロジーカンパニーです。香り技術研究所を研究開発の中核拠点として、香りの研究・分析・調香から、オリジナルアロマによる香りブランディング、ホテル・商業施設・オフィス等の空間芳香、香水・化粧品・日用品をはじめとする香り製品OEM、香り見本（アロマテスター）まで、香りに関する幅広い事業を展開しています。

JALをはじめとする航空会社、ホテル、化粧品会社、不動産会社、自治体など、品質や安全性、ブランド表現に高い水準を求める顧客へ香りのソリューションを提供しています。科学と感性、さらに商品開発力を融合することで、香りとニオイに関する新たな技術と価値を創出し、「香り」を企業や社会の新たな価値へ変えることを目指しています。

会社概要

プロモツール株式会社

本社　　：東京都文京区本駒込6-5-3 ビューネ本駒込5階
香り技術研究所：埼玉県さいたま市北区宮原町3-161 大井ビル2階
代表　　：代表取締役社長CEO　緒方健介
事業内容　　：香料及び芳香器の製造販売
：(1)香りブランディング（オリジナルアロマ）
：(2)香り空間デザイン（国産高級業務用アロマディフューザー）
：(3)OEM（香料開発及び香水・化粧品の製造・販売/香りグッズ）
：(4)香り見本（アロマテスター）
：(5)香りプロモーション（香りDM等）
：(6)香りエンターテインメント演出
公式ホームページ　：https://www.promotool.jp/
公式オンラインストア　：https://essenceon.jp/store/
調香体験香房（オリジナルショップ）「L’esprit」」：https://lesprit.shop/
インスタグラム　：https://www.instagram.com/lesprit_rikugien/

お問い合わせ先

プロモツール株式会社
担当：広報担当　井沢
TEL：03-5940-6637
FAX：03-5940-6685
お問い合わせ：https://www.promotool.jp/contact/

当プレスリリースURL
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000312.000023783.html
プロモツール株式会社のプレスリリース一覧
https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/23783